
スポンサードセミナー 1 第 2 会場 (2F メインホール A) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 16 : 45 ~ 18 : 15

臨床に役立つ SV2A の理解—発作制御につながる構造と機能**Understanding SV2A for Clinical Practice : Structure and Function Linked to Seizure Control**

座長 : 岡田 元宏 (三重大学大学院医学研究科臨床医学系講座精神神経科学分野)

SSY1-1 SV2A の構造が語るメカニズム—クライオ電子顕微鏡が解き明かすラセタム系抗てんかん発作薬とボツリヌス毒素の認識機構

Structural Insights into Mechanisms of SV2A : Recognition Mechanisms of Racetam Antiepileptic Drugs and Botulinum Toxin Revealed by Cryo-Electron Microscopy

○山形 敦史

国立研究開発法人理化学研究所生命医科学研究センタータンパク質機能・構造研究チーム

SSY1-2 臨床の視点から捉える SV2A を介した発作制御の特徴

Clinical Perspectives on SV2A-Mediated Seizure Control : Key Characteristics

○花谷 亮典

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経病学講座脳神経外科学

共催 : ユーシービージャパン株式会社メディカルアフェアーズ本部

スポンサードセミナー 2 第 2 会場 (2F メインホール A) 第 2 日/10 月 2 日 (金) 17 : 05 ~ 18 : 35

薬剤抵抗性てんかん—見逃さない・取り残さない—

座長 : 白石 秀明 (獨協医科大学医学部小児科学)

SSY2-1 Lennox-Gastaut 症候群の診断と治療の考え方

○九鬼 一郎

大阪市立総合医療センター小児脳神経・言語療法内科/小児青年てんかん診療センター

SSY2-2 成人例で診断を見直す意義と実例 (脳神経内科医の視点から)

○北澤 悠

横浜市立大学附属病院臨床検査部 (脳神経内科)

SSY2-3 多様化する治療選択肢 : Lennox-Gastaut 症候群における外科治療の位置づけ

○永田 圭亮

東京大学医学部附属病院脳神経外科

SSY2-4 重症心身障害者の薬剤抵抗性てんかん診療における脳波の役割

○吉永 治美

独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター小児神経科

共催 : 日本新薬株式会社

スポンサードセミナー 3(スイーツ付き) 第 5 会場 (3F 中会議室 301) 第 2 日/10 月 2 日(金) 17:05~18:35

てんかんを持つ方とご家族からてんかん診療医に伝えたいこと

What Patients with Epilepsy and Their Families Want Their Physicians to Know

座長：小出 泰道（小出内科神経科）

本田 涼子（長崎医療センター）

SSY3-1 環状 14 番染色体症候群の特徴と、難治性てんかん診療における染色体検査という選択肢
Clinical Features of Ring Chromosome 14 Syndrome and the Role of Chromosomal Testing in the Management of Drug-Resistant Epilepsy

○小田 欽哉

かみひこうきの会～環状 14 番染色体症候群の患者と家族の会～

SSY3-2 ボクたち、ワタシたちを知ってください！—学童期・思春期に診断された患者と家族のリアル—

Getting to Know Us : Real-Life Experiences of Patients and Families Living with Drug-Resistant Epilepsy

○河越 直美

MECP2 重複症候群患者家族会、teamLGS

SSY3-3 診断から成人期まで—希少てんかん患者と家族に本当に必要な支援—

Beyond Diagnosis : Lifelong Support for Patients with Rare Epilepsies and Their Families

○黒岩 ルビー

ドラベ症候群患者家族会

SSY3-4 ウエスト症候群患者家族会の活動から考える国内課題と国際的視点

National Challenges and International Perspectives : Insights from the Activities of the West Syndrome Patient and Family Association

○本田 香織

ウエスト症候群患者家族会

共催：ユーシービージャパン株式会社メディカルアフェアーズ本部

ランチョンセミナー 1 第 1 会場 (4F マリンホール) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

医療機関外でのてんかん発作への対応—病院前治療の新たな選択肢—

Management of Epileptic Seizures in Out-of-Hospital Settings : Emerging Options for Pre-Hospital Treatment

座長：松本 理器 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

LS1-1 小児てんかん診療におけるレスキュー薬の新時代—スピジア点鼻液への期待と実践—

A New Era of Rescue Therapy in Pediatric Epilepsy Care : The Promise and Clinical Use of Spydia Nasal Spray

○松浦 隆樹

埼玉県立小児医療センター神経科小児てんかんセンター

LS1-2 急性期てんかん発作に対する早期処置の重要性—スピジア点鼻液の有用性—

Importance of Early Intervention for Acute Seizures : The Clinical Utility of Spydia Nasal Spray

○福多 真史

国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

ランチョンセミナー 2 第 2 会場 (2F メインホール A) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

DRE (Drug-Resistant-Epilepsy) における治療戦略—薬物治療から外科治療まで—**Treatment Strategies for Drug-Resistant Epilepsy : From Medicine to Epilepsy Surgery**

座長：國井 尚人 (自治医科大学脳神経外科教授)

飯田 幸治 (広島大学病院てんかんセンター)

LS2-1 難治性てんかんの薬物治療—現状から外科治療への橋渡しまで—

Antiseizure Medication Therapy for Drug-Resistant Epilepsy : Bridging the Gap to Epilepsy Surgery

○飯村 康司

順天堂大学脳神経外科学講座

LS2-2 てんかん外科治療の現在地から未来へ

Epilepsy Surgery : Current Status and Future Perspectives

○宇田 武弘

大阪公立大学大学院医学研究科脳神経外科学

共催：ユーシービージャパン株式会社

ランチョンセミナー 3 第 3 会場 (2F メインホール B) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

座長：奥村 彰久 (順天堂大学医学部小児科学講座)

LS3 レノックス・ガストー症候群の診断と治療戦略～フェンフルラミンの使用経験を踏まえて～

Diagnosis and Treatment Strategies for Lennox-Gastaut Syndrome—Based on Clinical Experience with Fenfluramine—

○岡西 徹

鳥取大学医学部脳神経小児科学分野

共催：日本新薬株式会社

ランチョンセミナー 4 第 4 会場 (2F 中会議室 201) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

座長：小野 智憲 (長崎医療センター)

LS4 CORE-VNS : Real world data to real world change

○Arjune Sen

Oxford University Hospital

共催：リヴァノヴァ株式会社

ランチョンセミナー 5 第 5 会場 (3F 中会議室 301) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

座長：三國 信啓 (札幌医科大学)

LS5 てんかん診療アップデート

Update on Epilepsy Care

○白石 秀明

獨協医科大学

共催：エーザイ株式会社

ランチョンセミナー 6 第 6 会場 (3F 中会議室 302) 第 1 日/10 月 1 日 (木) 12:15~13:15

座長：岩崎 真樹 (国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科)

LS6 SEEG 電極留置の新たな標準化に向けて—アンカーボルトと細径深部電極で何が変わり、何が変わらないのか—

Towards a New Standard for SEEG Electrode Implantation : What Changes and What Remains with Anchor Bolts and Small-Diameter Depth Electrodes

○石崎 友崇

名古屋大学医学部附属病院脳神経外科

共催：日本光電工業株式会社

ランチョンセミナー 7 第 1 会場 (4F マリンホール) 第 2 日/10 月 2 日 (金) 12:30~13:30

てんかん薬物治療の現在と未来～初発・急性期から難治例まで～

The Present and Future of Pharmacological Treatment for Epilepsy: From Initial・Acute Phases to Drug-Resistant Cases

座長: 神 一敬 (東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野)

赤松 直樹 (国際医療福祉大学医学部脳神経内科学/国際医療福祉大学成田病院脳神経内科)

LS7-1 初発・急性期におけるてんかん薬物治療

The treatment of Epilepsy in the Initial and Acute Phases

○上原 平

国際医療福祉大学医学部脳神経内科/福岡山王病院脳神経内科

LS7-2 難治性てんかんに対する薬物治療の最適化戦略

Optimizing Antiseizure Medication Therapy in Drug-Resistant Epilepsy

○下竹 昭寛

国立病院機構宇多野病院脳神経内科

共催: ユーシービージャパン株式会社

ランチョンセミナー 8 第 2 会場 (2F メインホール A) 第 2 日/10 月 2 日 (金) 12:30~13:30

座長: 松本 理器 (京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学分野)

LS8 ナトリウムチャネルから考えるてんかん治療—基礎から臨床への橋渡し—

Sodium Channels in Epilepsy Treatment: Bridging Basic Science to Clinical Practice

○岡田 元宏

三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座精神神経科学分野

共催: 小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 9 第 3 会場 (2F メインホール B) 第 2 日/10 月 2 日 (金) 12:30~13:30

発達性・てんかん性脳症: 進化し続ける概念

Developmental and Epileptic Encephalopathy: An Evolving Concept

座長: 遠山 潤 (国立病院機構西新潟中央病院神経小児科)

LS9-1 Beyond Seizures: Understanding the Full Impact of Developmental and Epileptic Encephalopathies (DEEs)

○Nicola Specchio

Bambino Gesù Children's Hospital, IRCCS

LS9-2 発達性てんかん性脳症の病態を考える—遺伝子から臨床へ—

○武内 俊樹

岡山大学小児神経科

共催：ルンドベック・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 10 第 4 会場 (2F 中会議室 201) 第 2 日/10 月 2 日(金) 12:30~13:30

小児てんかん発作からつなぐ希少疾患の早期診断**Early Diagnosis of Rare Diseases Triggered by Pediatric Epileptic Seizures**

座長：白石 秀明（獨協医科大学医学部小児科学）

LS10-1 神経セロイドリポフスチン症の疾患概要と治療に関して：主に CLN2 を中心に

Overview and Treatment of Neuronal Ceroid Lipofuscinosis : Focus on CLN2 Disease

○衛藤 薫

東京女子医科大学附属足立医療センター小児科/東京女子医科大学医学部小児科

LS10-2 神経セロイドリポフスチン症 2 型：脳室内酵素補充療法の長期経過

CLN2 Disease : Long-term Outcomes of Intracerebroventricular Enzyme Replacement Therapy

○小林 悠

国立病院機構西新潟中央病院神経小児科

共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社

ランチョンセミナー 11 第 5 会場 (3F 中会議室 301) 第 2 日/10 月 2 日(金) 12:30~13:30

座長：菊池 健二郎（地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立小児医療センター/小児てんかんセンター）

LS11 ドラベ症候群の病態と最新の治療戦略

The Pathophysiology of Dravet Syndrome and the Latest Treatment Strategies

○中川 栄二

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

ランチョンセミナー 12 第 6 会場 (3F 中会議室 302) 第 2 日/10 月 2 日(金) 12:30~13:30

核酸医薬の基礎と遺伝性神経疾患への応用

Nucleic Acid Therapeutics : From Basic Science to Clinical Application in Genetic Neurological Diseases

座長：加藤 光広 (昭和医科大学てんかん診療センター)

LS12-1 核酸医薬研究の歩みと将来展望～アンチセンス核酸を中心に～

Evolution and Future of Nucleic Acid Therapeutics—Through the Lens of Antisense Oligonucleotides

○小比賀 聡

大阪大学大学院薬学研究科

LS12-2 臨床応用が広がる核酸医薬～遺伝性疾患での現状と可能性～

Expanding Clinical Application of Nucleic Acid Therapeutics—Landscape and Opportunities in Genetic Diseases

○村松 一洋

自治医科大学小児科学講座

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 13 第 2 会場 (2F メインホール A) 第 3 日/10 月 3 日(土) 12:00~13:00

座長：白石 秀明 (獨協医科大学医学部小児科学)

LS13 てんかん診療 Update：薬物療法の現状と課題

Update on Epilepsy Care : Current Status and Challenges in Pharmacotherapy

○川合 謙介

自治医科大学附属病院

共催：小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 14 第 3 会場 (2F メインホール B) 第 3 日/10 月 3 日(土) 12:00~13:00

座長：飯村 康司 (順天堂大学医学部脳神経外科)

LS14 SEEG の精度・安全性・臨床成果の最大化を目指して—計画から留置手技、周術期管理における留意点—

Maximize Accuracy, Safety, and Clinical Outcomes in SEEG : Key Considerations from Planning to Surgical Placement and Management

○白水 洋史

福岡山王病院

共催：ジンマー・バイオメット合同会社

ランチョンセミナー 15 第 4 会場 (2F 中会議室 201) 第 3 日/10 月 3 日(土) 12:00~13:00

高齢者てんかんの治療課題を再考する**Reconsidering Therapeutic Challenges in Elderly Epilepsy**

座長：谷口 豪（国立精神・神経医療研究センターてんかん診療部総合てんかんセンター）

LS15-1 身体的変化がもたらす治療課題と最適アプローチ

Treatment Challenges and Optimal Approaches Arising from Physical Changes

○田中 智貴

島根大学医学部内科学講座内科学第三

LS15-2 精神的課題と治療アプローチ

Psychiatric Challenges and Therapeutic Approaches

○西田 拓司

独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

共催：ユーシービージャパン株式会社

ランチョンセミナー 16 第 5 会場 (3F 中会議室 301) 第 3 日/10 月 3 日(土) 12:00~13:00

座長：宮本 雄策（聖マリアンナ医科大学小児科学講座）

LS16 てんかん重積状態の治療最前線—病院前から始まる救急医療—

Advances in Status Epilepticus Treatment: Emergency Care Starting in the Prehospital Setting

○九鬼 一郎

大阪市立総合医療センター小児脳神経・言語療法内科

共催：クリニジェン株式会社